

いしづち

2021.1

JANUARY

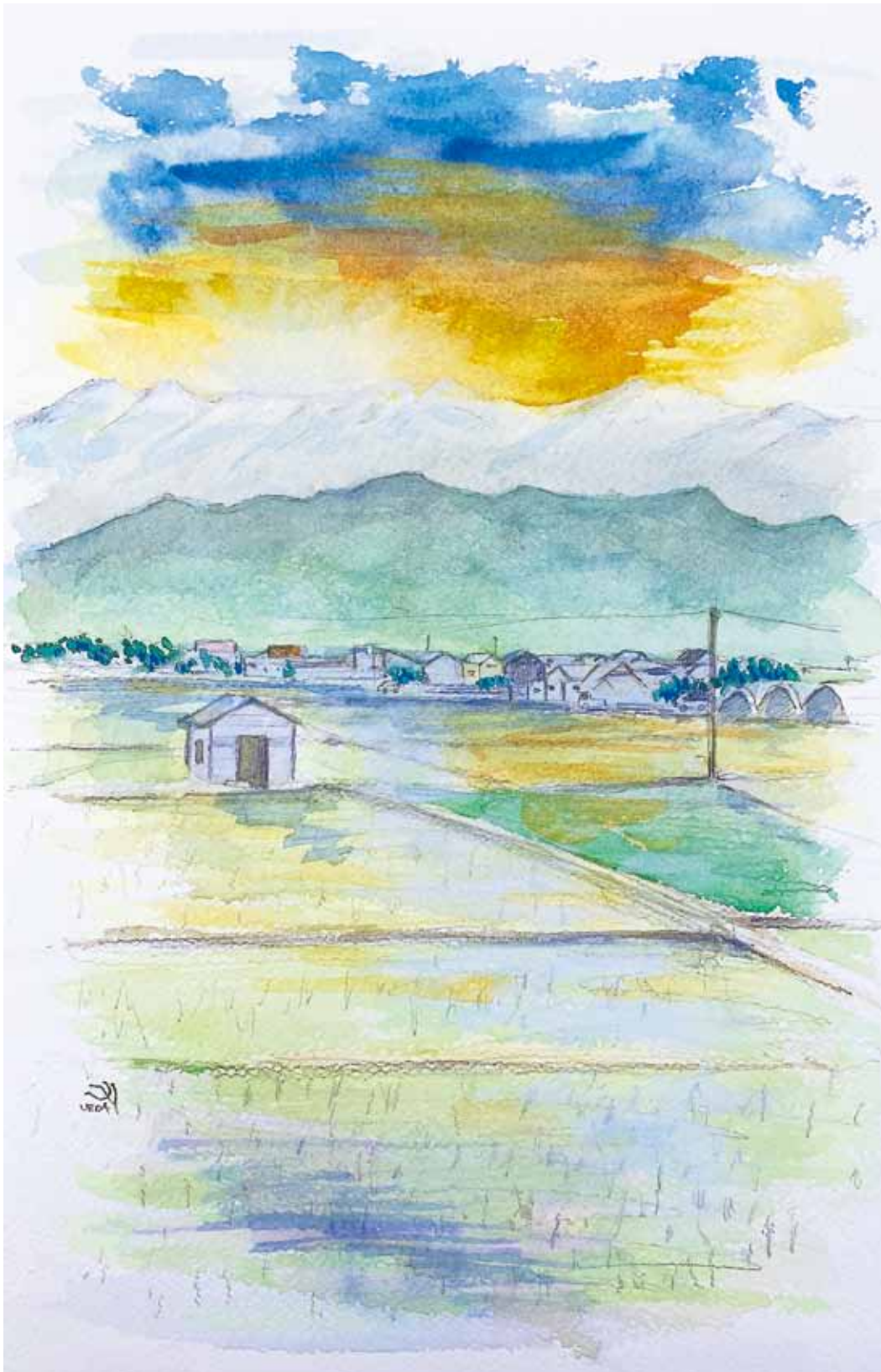
No.138



公益社団法人 愛媛県建築士会

Ehime Society of Architects & Building Engineers

<http://www.ehime-shikai.com>



年頭のご挨拶 年頭にあたり

世界建築紀行 バウハウス再発見のドイツ鉄道旅(後編)

スマホで撮る 建築写真 高性能カメラアプリでスマホの撮影レベルUP

1	年頭にあたり	愛媛建築士会会長 赤根 良忠……①
2	年男・年女 6度目の年男 年 男 新年の抱負 年 男 6度目の年女 丈夫ナカラダヲモチ 丑 年 入会して3回目の年男 還暦となった今 六十の手習い	新居浜支部 佐々木世希……② 西条支部 越智 拓海……② 今治支部 今井このみ……② 松山支部 川本 明久……② 松山支部 田中 羊子……② 伊予支部 若松 一心……③ 大洲支部 矢野 智基……③ 八幡浜支部 氏間 貴則……③ 西予支部 水野 正一……③ 宇和島支部 與那原 浩……③
3	委員会報告 文化財・まちづくり委員会主催「児童福祉施設見学」報告 文化財・まちづくり委員会委員 鴻上 八大……④	
4	世界建築紀行 バウハウス再発見のドイツ鉄道旅(後編)	西予支部 松山 清……⑤
5	スマホで撮る 建築写真 高性能カメラアプリでスマホの撮影レベルUP	中村写真事務所 中村 誠二……⑬
6	けんちくの輪 わたしの履歴書 二級建築士を取得してみよう	西条支部 佐伯 敏治……⑮ 松山支部 大久保仁志……⑯
7	お知らせ 第4回理事会概要報告 専攻建築士(新規・更新)登録申請受付期間について	事務局……⑰ 事務局……⑰

※尚、表紙及び本誌記事の無断転載を禁じます。



水彩画

題：「遠景のいしづち」上田 勇一

[表紙画について]

(松山市南高井町)

高井町の北東端に「天神原」と呼ばれる所がある。仁和4年(888年)2月菅原道真公がこの地に寄られ、高井八幡宮に幣を奉り給うた伝説の地でもある。

表紙作者 上田 勇一 プロフィール

1974 東京生まれ
1980 小学校から高校まで松山在住
1990 東日本建築教育研究会製図コンクールにて奨励賞
1991 愛媛県内高校生建築競技設計にて会長賞(愛媛県建築士事務所協会主催)
1993 画家・高橋勉氏に師事。約10年間、古典絵画技法全般を学ぶ
1996 日本工業大学建築学科 卒業
1998 画家として活動開始する。東京や埼玉にて毎年個展開催
2002 日本ファンタジーノベル賞受賞作者「世界の果の庭」(新潮社)の装丁担当
2003 美術家の登竜門である昭和会にて優秀賞(東京/日動画廊)
2010 愛媛県美術館に作品「ドライフラワー」収蔵される
2015~17 愛媛新聞 冊子アクリート表紙画連載
絵画教室やオリジナルブランド額工房「櫛リチェルカ」を設立
2017 「えひめの塗り絵」を出版
その他、出版装丁画や受賞多数、全国にて個展中心に活動。
現在、現代日本美術会 会員/審査員

年頭にあたり

愛媛県建築士会 会長 赤根 良忠

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、建築士会の皆様および建築士の皆様に謹んでお祝い申し上げます。

旧年中は、本会の運営にご理解ご協力及び多大のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は県内でこそ大きな災害の発生はありませんでしたが、国内では局所的な被害の発生が見られました。発生から2年が過ぎましたが、西日本豪雨災害からの復興も急ピッチで進んでおります。しかし未だに完全復旧とは言えず、仮設住宅住まいの方も居られ、早く以前の生活を取り戻す事が出来ればと願う次第です。

昨年を振り返ってみると、年頭では考えられなかった新型コロナウイルスの蔓延により世界の状況が一変し、このウイルスに振り回された一年であったように思います。

開催される予定であった56年ぶりの東京オリンピックの今年への延期に始まり、様々な行事についても中止・延期または縮小会議であったり、開催方法を変更しWEBでの会議となり、当会の通常総会・理事会においても出席人数を考慮した開催となっています。

また6月に開催される予定であった「建築士会中四国ブロック青年女性大会」が中止となりました、9年ぶりの愛媛での開催であり、青年女性委員会においては準備に準備を重ねていただけに大変残念でなりません。毎年全国の建築士の集いである「第63回建築士会全国大会広島大会2020」についても来年度への延期となりました。

開催方法についても従来通りがよいかソーシャルデスタンスを考慮した開催がよいか等、アンケート調査結果を基に検討をしております。順延された広島大会が今年こそ開催できればと思います。

昨年改正された建築士法により建築士試験制度受験要件の変更及び建築士としての登録要件の実務実績の対象範囲・要件の見直された新しい制度での建築士学科試験が行われました。振り返ってみるとコロナ対策の下での試験会場確保やら検温・消毒といった従前にはなかった試験に対する手間が増えたことによる、受験者にも違った意味でのプレッシャーがあったのではと思います。この制度での合格者が建築士として登録が行われつつあります。

一級建築士においては建築士会連合会が、二級・木造建築士については当会が実務経歴の審査を行うこととなっており、この審査は重要かつ慎重にそして申請者に支障のないよう審査業務を行わなければなりません。建築士の人材確保をするための改正であり建築士の会員増加に

つながればよいと思います。ただ建築士としては「建築物の総合的な専門家」として役割を果たすこと、また資格者としての責任も求められることになります。

建築士として忘れがちな「住所変更・死亡・廃業」等の届出の義務もあります。今一度、確認されてはと思います。

連合会の施策としても広島大会の延期もさることながら、様々な委員会開催の遅れやWEBでの会議開催といったように、コロナ禍での事業推進に試行錯誤を重ねながら会員サービスにつながるよう業務を推進しております。

講習会の開催減に伴いCPD単位の取得数が足りず専攻建築士登録・更新に役立てるため会報誌「建築士」に単位取得のための自習型認定講習の設問を増やすことなど、皆様が有効に活用できる工夫を検討しており、CPD単位を直接活用している方も大いに活用して頂けたらと思います。

今年度も残りわずかですが、年度末に向けてコロナ禍により延期になっていた講習等々の行事がたくさんあります。開催方法を検討しながら会員増強につなげたい青年部主催の建築士免許登録セミナー（予定）をはじめCPD認定講習会の他、耐震診断派遣事業など多数の事業があります。ウイルス対策を考慮しながら事務局・担当委員と共に協力し業務を推進していきたいと思います。

CPD活用を会員増につなげるべく模索・働きかけをしております。会員の皆様はもとより、関係各位の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願い致します。

気象庁の季節の観測も縮小されますが、身をもって季節感をとらえ、メリハリのある生活をしたいものです。

本年が愛媛県建築士会にとって、また会員の皆様にも充実したより良い発展の年となるようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



昨年も紹介させていただいた冊子
「愛媛の古建築を訪ねて」

事務局にて好評発売中です

年男・年女の抱負

6度目の年男

新居浜支部 佐々木 世希

思えば30歳で設計事務所を開設し早いもので、42年が経ちます。人生の半分以上を建築設計の仕事に携わり、「我が天職」だと納得できる歳になりました。

一つの現場が終われば、例えば、山登りで頂上を極めた時に感じる達成感を、仕事を通して味わってきました。良い仕事を選んだと思っています。

体力・気力は、年々衰えを感じますが、今後は、趣味の山登り・写真・ゴルフを楽しみながら、業界の為に少しでもお役に立てればと思っています。

本年もよろしくお願い致します。

年 男

西条支部 越智 拓海

新年あけましておめでとうございます。

僕は12歳で設計士を目指し、高卒で運よく設計事務所に入社することができ、今年で早くも7年目24歳になります。

夢であった設計士になることができ、覚えることは広く深く勉強の毎日ですが、図面が完成した時、建物が完成した時に達成感を感じることができ、とても充実しています。

年男を迎える今年も、一社会人として家族・職場でより貢献できるように励み、日々気を引き締めたいと思います。

本年もよろしくお願い致します。

新年の抱負

今治支部 今井 このみ

気づけば年女を迎えておりました。

自分は何になりたいのだろうと、ふわふわ考えていた子供の時代。建築に一瞬ピンときたものの、それを見失った青春時代。いろいろなご縁に恵まれて、建築の仕事に関わってこられた社会人生活。新年の抱負に何を書こうかと、考えてみて思い至るのは、様々ご縁でお世話になり良くしていただいていた方々への感謝ですね。

少しずつでも、今まで受けてきた恩恵をお返ししていけたらいいなあと思っています。

年 男

松山支部 川本 明久

あれから50年。6回目の丑年がやって来ました。

おかげ様で毎日、体調、気力も充実して健康に過ごしています。何分、毎日が日曜日みたいなものですから。

そんな中、毎週の日曜日が最も忙しく、釣りに、ゴルフに、陶芸に走り回っています。もちろん、今は年金生活者ですが、この遊びの資金捻出のため、時々建築施工の仕事をさせてもらっています。

陶芸は以前の会社を退社してから、亡き三浦会長の「泥酔会」に参加させて頂いています。愛媛県では磁器の砥部焼が有名ですが、我々の「泥酔会」はわがまま会員達ですので、土も釉薬も形状も自由奔放に作陶しています。

年に一度、4月に国の重要文化財の「晩翠荘」で陶芸展を開催していますので、ご興味と時間のあるときに駄作の観賞を頂ければ、幸いに存じます。

若かりし頃は、建築士会の皆様方、諸先輩の方々に大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。今は、建築士会のお手伝いは何もできていませんが、東地区長の渡邊様を筆頭に、若い会員様の耐震構造の実験や講演などで大変ご活躍されていますことを誇りに思います。ますますのご活躍をご期待いたします。

さあ！ 7回目の丑年まで仕事に遊びに頑張るぞ！

6回目の年女

松山支部 田中 羊子

昭和43年松山工業高校建築科を卒業。早いもので6回目の丑年を迎えます。

思えば20代、建築の面白さ・深さを味わいつつ資格取得に四苦八苦。30代・40代、出産育児、仕事に悪戦苦闘。50代・60代、子育てもひと段落、仕事に全力投球。

昨年52年間の現役引退。これまで建築の仕事を続けられたのも建築士会に入会し、女性委員会の皆様と活動させてもらったおかげです。又人生に彩りを添えて頂き感謝です。

今後も何らかの形で社会との接点を保ち続ける努力をしていきたいと思っています。

丈夫ナカラダヲモチ

伊予支部 若松 一心

今年度より所属する委員会はいくつかの新たな試みを始めている。コロナ禍においては自粛化傾向にある中での活動は、試行錯誤ながらではあるがリモート会議や見学会等はこれまで以上に活発だ。来年は任期の最終年度となる。残された時間精一杯やろうと決めた。

新しい年も変わらず委員の方々と共に協力し、士会の未来へ種を蒔く活動を続ける。楽しみな一年となりそうだ。

自分や家族、支え合う周囲の皆様が変わらず活動が続けることができる健康な身体であらん事を切に願う。

丑 年

大洲支部 矢野智基

新年あけましておめでとうございます。

十二支の順番が決まった逸話で、牛は他の動物と比べると一番足が遅いと自覚し、前日から神様の元へと遅いながらもひたすら向かいましたが、到着寸前のところで背中に乗っていたネズミに先を越され二番となったのは有名です。

最も動きが緩慢で歩みの遅い丑の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めていくことが大切な年と言われています。「馬に乗るまでは牛に乗れ」ということわざもあり、この世界的な難局を乗り越え、以前の様な日常を取り戻していくにも相応しい干支だと思います。

入会して3回目の年男

八幡浜支部 氏間 貴則

建築士会に入会して早いもので3回目の年男を迎えることになりました。

家庭の都合で帰郷して最初のミッションが2級建築士の合格でした。5月という時期で独学の道しかなく、建築士会の講習に参加して建築士会のおかげで無事、合格することができ、建築士会に積極的に参加させていただくことになり、32歳で県の青年委員長をさせていただき、建築士会ではいろんな経験そして勉強をさせていただきました。

4回目の年男を迎えるまでの目標、は仕事の一線を退けるように次代のスタッフの育成をして、老後？ を楽しめたらな～っと思っています（笑）。

還暦となった今

西予支部 水野 正一

人生80年とすると、残された時はあと20年となります。

建築業を営む父の影響で、何も考えない若僧が何となく建築の道を目指し、建築の学校へ行っても興味を持って勉強した訳でもなく、バイトに精を出した学生時代！

建設会社に就職しても、目標を持って、ではなく指示されたことを熟して働く日々。それでも、常に『一生懸命』さ、は持っていたと思います。ズレてますが…（笑）

何もない空地に建物が建っていく。仮設で覆われていた部分から外部足場を撤去して、化粧された建物が突然現れる。現場担当者として、この時の感動は格別です！

自分の生涯は残り少なく、悩み・苦しむことは多いけど、自分が生きた証を残すことができる建築の道は、素敵な職業だと思っています。

六十の手習い

宇和島支部 與那原 浩

12年前にも年男の原稿を書かせていただいて、今回が2回目となります。

この間様々なことが有りましたが、忘れられない出来事は10年前の東日本大震災と昨年発生し現在も続いているコロナ禍の状況です。

このような中で還暦を迎えますが、妻のアドバイスもあり、脳トレでピアノの手習いに挑戦しています。月2回のレッスンに向けて1日15分ピアノに向かい、鍵盤と格闘しています。

日々挑戦の心意気で充実した一年になりますように。



文化財・まちづくり委員会主催 「児童福祉施設見学」 報告

文化財・まちづくり委員会委員 鴻上 八大

令和2年10月17日に四国中央市の支援福祉施設「たのしみ」と「ぼれぼれウインカル」を見学した。設計は寺尾保仁氏（士会名誉会長）で施工は榎受川組、尾藤建設㈱である。コロナ禍にも関わらず県内から数多く参加していた。

最初に生活介護・就学継続支援B型「たのしみ」を見学した。広い中廊下を軸に居室を振り分けトップライトから光が差し込む気持ちの良い施設だ。



「たのしみ」外観

こういう施設だと自立した社会生活を建築側からもサポート出来ると思った。腰には木板を張り人や物からの衝撃を防ぎ、奥にはあまり見たことのない3畳ほどの個室があり計画する上でも参考になった。



「たのしみ」での見学の様子

次に児童発達支援・就労移行支援「ぼれぼれウインカル」を見学した。間口が25.5mで奥行きが8mと縦長の4階建てS造に動線を短くコンパクトにまとめてあった。体が当たるエッジ部分はRの面取り等配慮してあった。また1階の児童発達支援内には屋外にある遊具があり、楽しみながら支援出来るなと思った。

最後に文化財・まちづくり委員会は福祉や防災、景観、街中、歴史文化財の5つに分かれています。正会員、賛



「ぼれぼれウインカル」外観



「ぼれぼれウインカル」での見学の様子

助会員に関わらず、それぞれの見学が出来る建物等の情報をいただければ、今回みたいなコロナ禍ではありますが、直に空間を感じてもらいたい見学会を開催したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

1 バウハウス散策とファザード

2018年3月10日朝、ついにバウハウスへやってきました。ホテルを早く出発したためバウハウス周辺の人影は疎ら。静かな世界遺産のバウハウス・デッサウ校をじっくりと歩き回ることができました。塀や柵がないので、誰でも公園のように広い敷地へ入っていただけます。



▲バウハウス通りの玄関とワークショップ棟

以前はバウハウスの周辺は広大な畑だったり雑草地であった時代もありますが、今は一面の芝生。その裏庭に回ると気になるのがこの学生寮のバルコニーです。学生寮と言っても住居ではなくプレーラーハウス・スタジオという実験室で、そこで学生がアートの創作や試作品作りなどに昼夜情熱を燃やしたそうです。ここに入るには競争が激しかったのだとか。



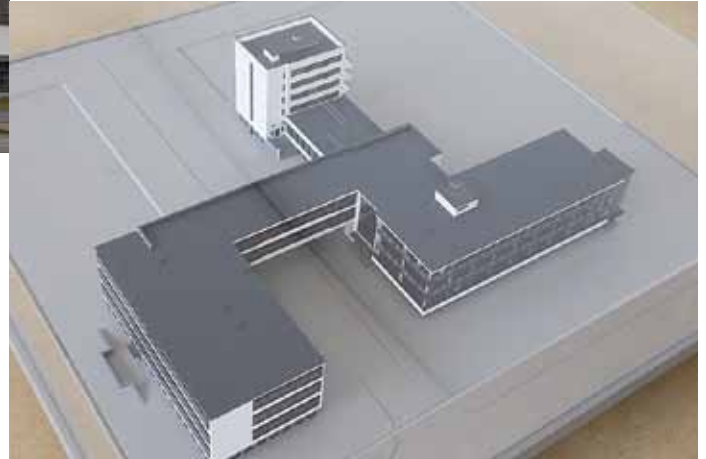
▲裏側のスタジオ・バルコニー

BAUHAUS Dessau



◀ 教室棟

全体模型 ▼



バウハウスの外周を一回りすると、そのファサードは均整がとれているものの結構多様に変化していて、玄関隣のワークショップ棟、裏側のスタジオ棟、教室棟、管理棟ブリッジとエリアごとに建築美のようなものを感じます。これはグロピウスの建築の工業化への挑戦とモダニズムへの思いを今の時代に力強くメッセージとして送り続けているようです。この建物が百年前に造られたものとは到底思えないほどの斬新さです。

バウハウス通りを跨ぐ管理棟 ▶
鉄製カーテンウォール ▼



外壁のカーテンウォールは第二次世界大戦の空襲を受けてボロボロになりましたが、デッサウ市や財団によって建設当時のように修復されました。

ワークショップ棟と教室棟は1階が半地下になっていますが、かつて母校の大学の教室がこれと似た構造で、建物の高さを抑えられる一方、居住性があまり良くないのではと疑問でした。また、若い頃暮らした社員寮も翼を広げたような配置が似ているので、少なからずバウハウスの影響を受けていたんだなあと思いを馳せました。



2 バウハウス内部見学

バウハウスの中へは、開館の午前10時を待って入りました。オープンの時間には世界中から十数名くらいのバウハウスファンが集まっていましたが、その他デッサウ出身でバウハウス・マイスターの音楽家クルト・ヴァイル・フェスタにきた人もいました。この日バウハウスでは、クルトをテーマとしたシンポジウムが開催されていました。



▲展示室

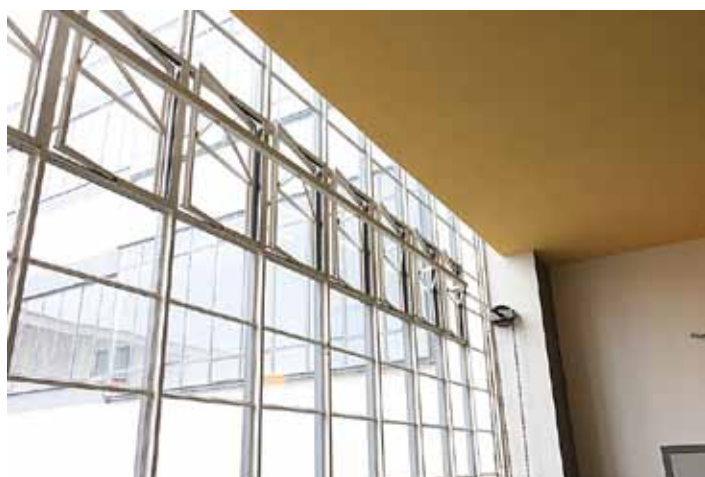


▲階段室

▼ロビーに置かれた椅子



▼チェーン式開閉窓



バウハウスの見学チケットは7.5ユーロ。ここでは、日本語の音声ガイドを借りて、詳しい解説を聞きながら内部を見学することができます。それにはパスポートを預ける必要があったのですがホテルに置いてきたので、なかなか通じない言葉で女性スタッフと交渉して、携帯電話を引き替えにやっと貸してもらえました。



▲ミュージアムショップ

▼管理棟3階廊下



室内はシンプルな平面配置となっており、とても明るい空間です。管理棟と言いながら3階は建築学関係の施設でした。

BAUHAUS Dessau

③ マイスターハウスへ足をのばす

バウハウス前のグロピウス大通りを北に10分程歩いて行ったところにあるマイスターハウスも訪ねました。



▲タウンハウス型のマイスターハウス

マイスターハウスは通りに沿った松林の中に4棟建っている教員住宅で、グロピウスの家、音楽家クルト・ヴァイルの家、マッハノシュリーマーの家、画家カンデンスキー／クレーの家と並んでいました。グロピウスの家以外は2世帯が1棟にあるタウンハウス形式です。

グロピウス・ハウスはバウハウス100周年に伴い、抽象化されて再現されました。

音楽家クルト・ヴァイルもここで暮らしたマイスターで、建築家や芸術家と一緒に活躍していた100年前の時代が蘇ってくるようです。



▲グロピウス・ハウス



▲バウハウス風の窓

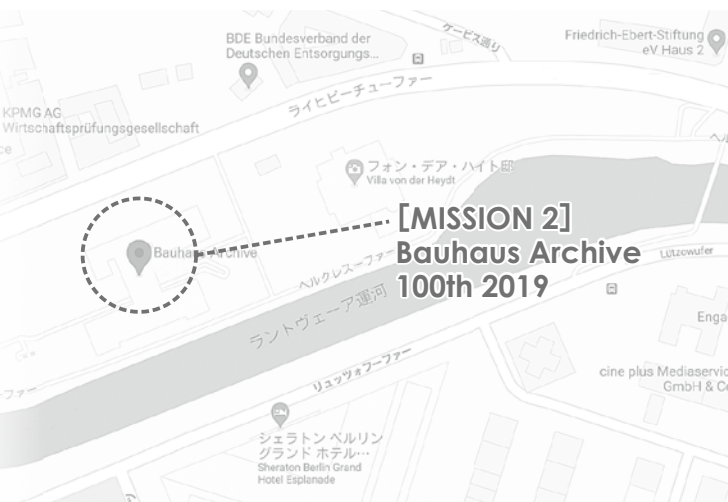




4 ベルリンのバウハウス記念館

デッサウからローカル線とICEを乗り継ぎドイツ鉄道でベルリンへ向かいました。

ナチス党はデッサウでバウハウス解体を公約として選挙に勝利。当時校長のマイヤーが共産主義者だったためナチスに敵視され、1930年からミース・ファン・デル・ローエが校長となり1932年にベルリンへ移転しましたが、翌年ミースの手でバウハウスは閉鎖されました。



▼バウハウス記念館



最後のミッションは、ベルリンのバウハウス記念館に行くこと。バウハウスアーカイブ(記念館)は、バウハウスが姿を1933年に消してから後に1979年にグロピウス設計に基づき建てられたもので、展示品にはクレー、カンディンスキー、シュレンマー、モホリ・ナギの絵画や彫刻、バルセロナ博覧会に建てたミース・ファン・デル・ローエのガラス張りの住宅の模型などがあります。



▲工芸品が買えるショップ

BAUHAUS Berlin

今後、新しい施設に生まれ変わるということで、人影はなくて寂しい感じでした。2019年がバウハウス100周年で、新たに充実して生まれ変わるバウハウスアーカイブを楽しみにしています。

ワイマールからバウハウスを見てきましたが、100周年を迎えてからもう一度来てみたいと思いました。

5 はじめての歴史の町、ベルリン

ベルリンへの日本からの直行便はないため、身近な町ではありませんが、ドイツの東西分断という歴史があまりにも有名です。ベルリンの壁が長く冷戦の象徴として存在していましたが、今ベルリンに立つとすでに壁は殆ど取り壊されて跡形も無く、この町が壁で仕切られていたとは嘘のようです。一部の壁だけは歴史的遺産として残され、それがイーストサイドギャラリーとして市民に親しまれています。



▼冷戦の壁が残る、イーストサイドギャラリー





またベルリン中心部には世界遺産「博物館の島」があり、その美術館・博物館は内容の濃い展示で文化度の高さを感じました。このエリアには、人気のペルガモン博物館や新・旧ナショナルギャラリーも隣接しています。

▼ペルガモン博物館のイシュタル門

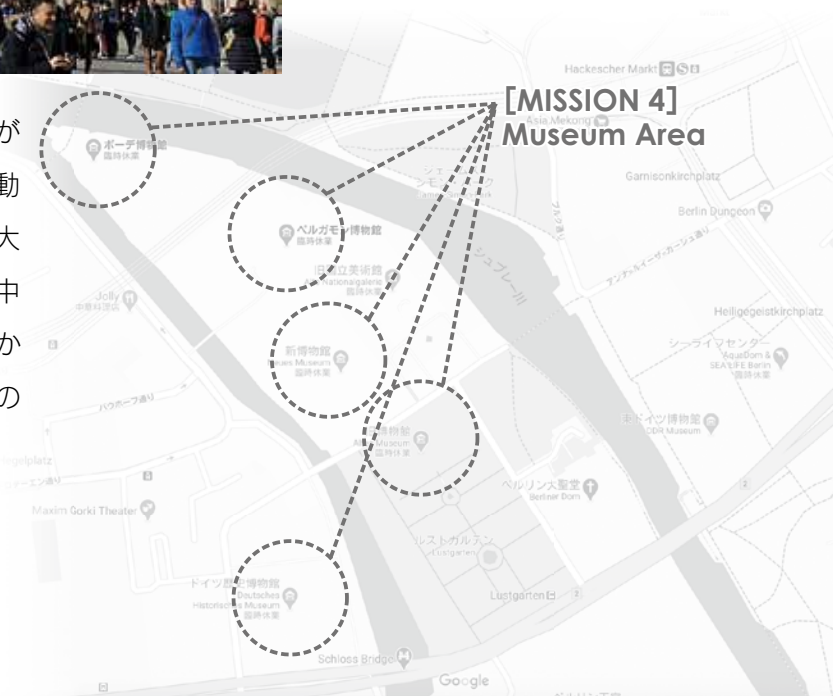
▼旧ナショナルギャラリー



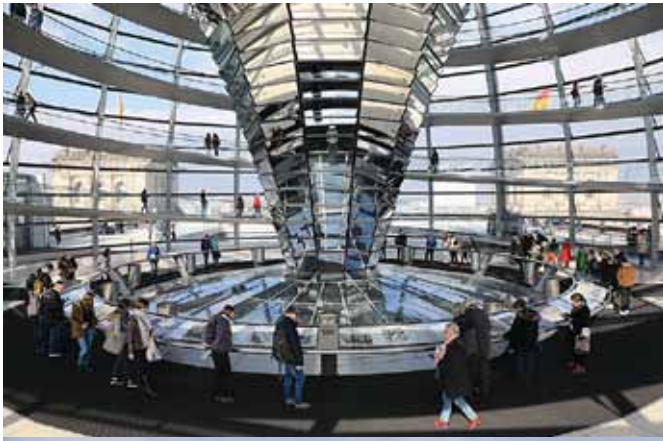
◀ブランデンブルグ門

▲ユダヤ人犠牲者記念館

その他、ブランデンブルク門、まるで墓標が並ぶようなユダヤ人犠牲者記念館へバスで移動し、その後国会議事堂屋上ドームやベルリン大聖堂からベルリン市内を一望して、ベルリン中央駅からフランクフルトへICEの直行便で向かいました。16:05ベルリン発で、4時間半の列車の旅でした。



BAUHAUS Berlin



◀ 国会議事堂屋上ドーム展望台



▲ ベルリン大聖堂

6 ドイツの鉄道旅を終えて

ドイツはずっと遠い世界でしたが、現在ユーロ圏はビザ不要のため、下調べをしっかりとることで北海道くらいの感覚で旅ができました。飛行機と宿・列車のネット予約システムが充実して、目的の場所へ簡単に行くことが可能な時代になったことを確信です。自分では知っていると思っている所でも、実際に現地に行くことでさらに理解が深まり、時代のうねりさえ感じました。

世界は地理的・歴史的に繋がっていて地球で起こった史実も確認できて面白いものでした。

今回は、バウハウスの活動の14年間が何であったのか、ワイマールとベルリンの街の魅力など多くのことを学びました。

ミース・ファン・デル・ローエはバウハウス最後の校長としてその活動に終止符を打ちましたが、その後シカゴで自分の能力と世界を開花させました。

みなさんこんにちは！

この特集も残すところあと2回となってしまいました。今回は9月号の続きで空の合成を解説したいと思います。合成はあまり頻繁にすることではありませんが、曇っているけどどうしてもこの日にしか撮れない、日は差しているけどバックの空はどんよりなど、致し方なく空を合成することはたまにあります。

私は仕事ではAdobeのLightroomで現像処理→Photoshopで仕上げという工程で作業していますが、Photoshopの最新バージョンではAIによる空の自動認識で合成が簡単にできるようになりました。

今回は同じように空を自動認識して簡単に合成できる無料アプリを2種類ご紹介します。

1

「PICNIC-天気妖精カメラ」

マツコの知らない世界で女子高生が紹介していたアプリです。このアプリは空の入れ替えに特化しているため単純明快です。アプリを立ち上げたら「カメラ」または「写真」を選べばすぐに空を自動認識して好みの空に入れ替えができます。「カメラ」を選ぶとその場で撮影しながらリアルタイムで空の差し替えができますが、やはり通常のカメラアプリなどで撮影し、後でじっくり空を選ぶほうが何度でもやり直しができるのでおすすめです。空を選んだらもう一度その空のアイコンをタップすることで空の濃度や空に合わせた元画像に対する影響の調整ができます。



2

「Photoshop Camera」

Adobeのアプリです。ここからは作例を交えながらご説明したいと思います。まずこのアプリを使うにはApple IDもしくはGoogle、Facebookのいずれかのアカウントでログインする必要があります。もちろんAdobeのアカウントをお持ちであればそれでも大丈夫です。ログインできたら初期画面ではカメラが起動しています。そのまま撮影してリアルタイムで合成しても構いませんが今回は他のカメラアプリで撮影済みの画像を使って合成をしてみたいと思います。（このアプリはリアルタイム合成で撮影しても後からやり直しが可能です）



手順 1

シャッターボタン右のアイコンをタップすると選択画面が出てきます。



手順 2

①カメラロールをタップ
→アクセス許可のダイアログが出たら②をタップしカメラロールから写真を選びます。





HPはこちら▼



表題のテーマで一年間連載を担当させていただくことになりました
カメラマンの中村と申します。もし私にご興味のある奇特な方がい
らっしゃいましたら右上の**QRコードからHPをご覧ください。**

手順 3

写真を選んだら
「レンズ」を
タップ



手順 5

右下のアイコンをタップしたら
完成した画像が
カメラロールに
保存されます。



手順 4

青空にする場合は①「ブルースカイ」を選択します。
画面を左右にスワイプして好みの空を選びます。
この状態で空部分を2本指でピンチイン・ピンチアウトすると空の拡大・縮小や移動ができます。
位置が決まったらもう一度「ブルースカイ」をタップ
して青空の霞などを調整します。合成を自然に見せる
コツは「水平方向の高さ」**スライダーで空の下1/4 程度に霞をかけることです。**
いくら天気がいい日でも水平線近くまで真っ青な青空
はありませんから。
できたら②をタップして空の選択画面を閉じます。



完成！

こうしてできた画像がこちら

元画像は見事に曇っていましたが青空にするだけで見栄えが違ってきます。画像によっては建物の境界の認識が若干甘いこともあります。その場合は空を移動したり霞をかけてできるだけ分かりにくくなるように調整します。またはPICNICなど他のアプリを試してみるのもアリです。

ちなみに私は雲ひとつない青空よりも形の良い雲が少しある方が好きです。仕事で合成する場合はきれいな青空が出たときに撮影しストックしてある空の画像を使うようにしています。



さて次回は最終回になります。

何をお話するかはまだ決まっていません。
なにかご希望があればご連絡ください(笑)それではお楽しみに！

わたしの履歴書

西条支部 佐伯 敏治

あけましておめでとうございます。

今回、御近所の今井洋平先輩から依頼を受けまして原稿を書かせてもらうことになりました。いざ何を書こうかと思いつかず、以前日本経済新聞にあった“わたしの履歴書”を思い出し、わたしの半生など書かせてもらたうと思います。

昭和34年旧周桑郡丹原町で産湯につかり、姓は佐伯^{さいき}、名は敏治^{としはる}と申します。大工の棟梁だった親父の跡を継ぎ、2代目として丹原の片田舎で頑張っています。幼い頃から多くの職人さんに囲まれ自然と自分は大工になるものだと思わず、天職だと思い現在に至っています。

大阪工業大学の建築科を卒業し2級建築士に合格。順調にきていたのですが、1級建築士にはお恥ずかしながら4年かかりました。実はこの間に結婚したのですが、嫁へのプロポーズは来年1級が合格したら結婚してくれるとの約束でしたが、結局不合格。しかし結婚をし翌年に合格ということになりました。一種の詐欺ですね(笑)。ちなみに嫁とは早くも結婚35年です。

1級に受かったあと1級土木施工管理技士、宅地建物取引主任者と挑戦し、30代前半までに何とか合格することができました。その頃です、建築士会さんとおつきあいは。あのころは、よく飲みに行き楽しかった思い出があります(最近は幽霊会員になってますが)。

資格をとる傍ら大工の仕事もしていましたが、一つ今でも忘れられない思い出があります。大工を始めて2～3年目だったでしょうか、今は亡くなったのですが、仕事に来てくれていた大工さんに「お前は大工にむいてない」と言われた事があります。実際、一間角の真壁の天井廻縁の留をとめるのに丸1日かかったのです。自分でもどんくさいと思い、その時は神戸で泊まり込みでしていたのですが、布団の中で泣いた思い出があります。その時に“なにくそ”の気持ちになり、大工の一通りの事はやって見返してやろうと……。今ではその大工さんには感謝しています。

資格にしろ大工仕事にしろ何事も諦めたらいけないと思います。若い子に言いたいのですが、1回や2回の失敗なんかであきらめしないで欲しいです。“やればできる”です(ちなみに私は丹原高校です)。昨今、〇〇ハラとか言って叱る人が少なくなりましたが、我々年配から指導するのも一つではないでしょうか? その時はつらいかもしれないけど、いつか何かの形で返ってくると思う

のです。どんな業種にしろ、これから建設業を担う若い人には頑張ってほしいと思います。

昭和24年に親父が創業し、かれこれ70年。なんとか頑張ってきたんですが、これもひとえに今まで関わってくれた皆様のおかげだと思います。私もはや還暦を過ぎ体力の衰えを感じる年頃になりましたが、体力の続く限り頑張っていこうと思っています。

話は変わりますが、私の趣味の一つはゴルフです。ゴルフとの出会いは、中学3年のときです。まだ全然ブームではなかった時、同級生が父親のクラブ(たしか3番アイアンとドライバーでしたが)を持ってきて近くの公園で遊んだのが最初だったと思います。パターはなかったので棒の先にカンナの刃をつけて遊びました。あれから45年飽きもせずずっとやってきました。

ゴルフをやっていてよかったのは人のお付き合いです。若い時はよく業者関係のコンペに呼ばれ知らない人とも知り合いになり、その点はよかったと思います。最近めっぽう飛ばなくなりましたが、ゴルフの方も体力の続く限りやっていこうと思っています。



近所に練習場がなくなり、倉庫の奥に作ってしまった自分用練習場

“わたしの履歴書”というより、なんか“わたしのひとり言”のようになってしまいましたが、ここで筆をおかせてもらおうかと思っています。次回は今治支部の越智通雄さんにバトンを渡したいと思っています。越智さんよろしくをお願いします。

最後になりましたが、皆さんコロナに負けずに頑張らしましょう!

二級建築士を 取得してみた事

松山支部 大久保 仁志

河窪茂樹氏よりバトンを受け取りました。そもそもギリギリ二級建築士になれた私で良いのかと思っています(笑)。

2019年12月5日に二級建築士設計製図の合格発表で無事合格した時は達成感と安心感でいっぱいでした。



私は元々建築学科卒業でもないし現場経験も乏しかったのでかなり勉強をしましたが、本当に自分が取得できるのかな? という不安と日々闘っていました。

建築士会には6年程前に松本一師さんに誘われて入会しました。当時は2級建築施工管理技士すら持っていなくて、賛助会員として月に数回建築士会の皆様と楽しく交流をさせて頂くのが楽しみでした。しばらく活動していると賛助会員じゃなくて準会員(建築士を目指す人)になっただろう?と言って頂きました。軽いノリでいいですよ!と言うと、翌年に準会員の方は建築士試験を受けてくださいと青年委員会の委員長より言われました(笑)。聞いてないよー!! と思いましたが、建築士会をクビにされたくないだったので、同じく建築士会松山支部の賛助会員の仲間の日建学院の中さんをお願いして学校に通う事になりました。そして2年かかりましたが、なんとか昨年、二級建築士になる事が出来ました。元々頭の出来が良くないのか、仕事をしながら勉強を続けるのはとても大変でした。

私は、大一合板商事という老舗建材問屋の3代目の社長をしています。当時は、社長業をセーブしてまで取る資格じゃない、他に大切な仕事がある。とも言われました。確かに建材屋として直接仕事に繋がるとは言えないので、自分が取るよりも資格を持っている人を社員として来ていただいた方が良いのかな? と考えた事もありました。一度挫折しながらも2年間続ける事が出来たのは、同じ青年部の松平さんや岸さん近藤さん赤松さんなどのご協力があったからだと思います。本当に感謝をしています。

福岡大学を卒業してアイカ工業(株)福岡支店・建材商社勤務を経て約10年前に大一合板商事に入社しました。入社時は配送のお手伝いからスタートしたので、大手勤務の時の仕事とのギャップにビックリしました。(笑)

当時は建材販売と製造事業だけの会社でしたが、現在は設計・施工・不動産賃貸業と複数の事業展開をしています。本業の建材販売では家具屋さんや建具屋さん大工さんなどに、家具の表面材(化粧材)を中心に愛媛県の

ほか四国全域に運送便で配送しています。今年からはECサイトも開設致しましたので、全国から受注が出来る様日々製品開発などに打ち込んでいます。

私たちの会社が現在もっとも苦しんでいるのは、ユーザーさんの廃業や後継者不足による業務縮小です。200社あるユーザーさんの内、約100社近くがここ20年以内には廃業してしまうと思います。3代に渡ってお世話になったユーザーさんが辞めてしまうのは個人的にも凄く悲しいし、会社にとってのダメージも非常に大きいです。

そこで何かユーザーさんのご支援になる事は出来ないかなと思い、宅地建物取引業者の届け出をして廃業するユーザーさんを中心に、まち工場を専門とする事業を開始しました。廃業するまち工場を取り扱い賃貸仲介したり、一括借り上げ転貸をしたり売買仲介などを展開しています。

現在は、
D1ファクトリー安城寺、
D1ファクトリー和気、
D1ファクトリー馬木と
3ヶ所のシェア工場を
運営しています。



二級建築士を取得してからは店舗や住宅を見る視点も変わったと感じています。シェア工場を運営するにあたっては建材を販売するにしても建築士の知識がとても役に立つと感じています。仕事の幅も驚くほどが広がり、12月1日に1件新築住宅を御引渡し致します。その他にも並行して事務所改装や店舗改装をこの1年間で数件受注させて頂きました。新築住宅は河田さんに製材を用意頂き、河窪茂樹さんにプレカットをして頂きました。図面の作成は松平さんに手取り足取り教えて頂きました。

僕にとっては建築士会の仲間なしではとうてい出来る仕事じゃなかったなと思っています。

資格を取るまではただただ苦しい思い出しかありませんが、今となれば本当に頑張って良かったと思っています。



最後に一言。建築士会の皆様いつも可愛がって頂き本当にありがとうございます。でも一級建築士だけは絶対にチャレンジしませんので!! (笑)。

謹賀新年 2021年

愛媛県しろあり対策協会

会 長 友清 重孝

〒791-8001 愛媛県松山市平田町502
TEL089-979-6692 FAX089-979-6692
<http://hakutaishikoku.com>



株式会社 友清白蟻

代表取締役 友清 重孝

〒799-2654 愛媛県松山市内宮513番地
TEL089-978-2630 FAX089-979-6212

トス愛媛 株式会社

代表取締役 加藤 明宏

〒790-0925 愛媛県松山市鷹子町442-1
TEL089-955-7733 FAX089-955-7734
<http://www.tosehime.co.jp>

四国に生まれ、四国に育ち、四国のためにこれからも。

総合建設業



井原工業株式会社

本 社：〒799-0404 四国中央市三島宮川四丁目2番18号
松山支店：〒791-8006 松山市安城寺町98
<http://www.iharakogyo.co.jp/>

総合資格学院 松山校

学校長・支店長 山下 健司

〒790-0003 愛媛県松山市三番町7-13-13 ミツネビルディング7F
TEL089-947-2611 FAX089-947-2622
http://www.shikaku.co.jp/guide/chugoku_shikoku/matsuyama/top.html



株式会社 愛媛建築住宅センター

代表取締役 井上 竜治

〒790-0003 愛媛県松山市三番町4-4-7 松山建設会館3F
TEL089-931-3336 FAX089-931-3362
<http://www.ehime-center.co.jp>

有限会社 福田瓦工業

代表取締役 福田 大輔

〒791-8041 愛媛県松山市北吉田町1022番地1
TEL089-968-6118 FAX089-968-6119
<http://fukuda-kawara.co.jp>



人と自然の調和

尾藤建設株式会社

代表取締役 尾藤 淳一

〒799-0101 四国中央市川之江町2250
TEL(0896)58-2426 FAX(0896)57-1563
<http://bitoh.co.jp/>



今治・松山・宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津



フジワラ化学株式会社

代表取締役 赤岡 泰光

〒799-1342 愛媛県西条市大新田94
TEL0898-64-2421 FAX0898-64-4034
<http://www.fujiwara-chemical.co.jp>

三森建設 株式会社

代表取締役 三森 總

〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町477-1
TEL089-973-1667 FAX089-973-1688
mitsumori@leo.e-catv.ne.jp

新日本建設 株式会社

代表取締役 井上 秀明

〒791-0054 愛媛県松山市空港通3丁目9番3号
TEL089-971-0255 FAX089-971-0573
<https://www.shinnihon.ehime.jp>

地盤調査・改良(スクリープレス工法)

株式会社 ライフベース

代表取締役 濱田 康佑

〒791-1121 愛媛県松山市中野町177-4
TEL089-993-5856 FAX089-903-1177
<http://www.lifebase.co.jp>



八松硝子建材 株式会社

代表取締役 佐々木 隆司

〒791-1102 愛媛県松山市来住町14-4
TEL089-975-3309 FAX089-975-3310
<http://www.hassho.net>

私たちは(公社)愛媛県建築士会の賛助会員です。

謹賀新年 2021年

一般社団法人 愛媛県中小建築業協会 会 長 菊池 完二 〒790-0878 愛媛県松山市勝山町2-3-1 TEL089-943-5525 FAX089-943-5545 http://hime-ken.com	スタイロフォーム、各種断熱材を提供する 木野内化成産業 株式会社 取締役社長 山内 正卓 〒790-0052 愛媛県松山市竹原町1-5-5 TEL089-941-9242 FAX089-932-7212 http://kinoutikasei.co.jp
自然を生かし未来へ繋ぐ 株式会社 宮田建設 代表取締役 奥田 賢司 〒798-0004 愛媛県宇和島市朝日町4-3-25 TEL0895-22-1567 FAX0895-25-0009 http://miyata-kensetsu.jp	keep on trying シンカ 株式会社 四国支社 支社長 槻木 洋一 〒791-1112 愛媛県松山市南高井町1852-1 TEL089-970-3077 FAX089-970-3078 http://shinka-inc.com
kiss コーエキ 株式会社 代表取締役 明関 勉 〒790-0913 愛媛県松山市畑寺3-11-31 TEL089-946-1141 FAX089-932-8499 http://www.kissjp.com	東昇技建 株式会社 代表取締役 小泉 啓典 〒791-1113 愛媛県松山市森松町147-1 TEL089-970-6814 FAX089-970-6815 http://www.tosho-g.jp/
株式会社 国代耐火工業所大阪支店 支店長 岩城 隆晴 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-6-16 TEL06-6229-9246 FAX06-6229-9247 http://www.agorabrix.co.jp	 株式会社 二宮工務店 取締役松山支社長 二宮 広明 〒790-0934 愛媛県松山市居相4-22-18 TEL089-956-2888 FAX089-956-2889 http://www.ninomiyakoumuten.com
有限会社 山口鉄筋 代表取締役 山口 勇人 〒791-8044 愛媛県松山市西垣生町350-1 TEL089-973-4031 FAX089-973-4036	有限会社 石丸ガス商会 代表取締役 石丸 泰弘 〒790-0004 愛媛県松山市大街道3丁目2番地41 TEL089-921-2505 FAX089-921-2405 y140.gas@hyper.ocn.ne.jp
心と体にやさしいライフスタイル 有限会社 ワンズスタイル 取締役 神野 和彦 〒791-3162 愛媛県伊予郡松前町大字出作553-4 TEL089-985-0030 FAX089-982-0035 http://ones-style.com	 KANSAI PAINT 関西ペイント販売株式会社 丸亀営業所 / 〒763-8510 香川県丸亀市土器町2丁目88 TEL.0877-24-5484 FAX.0877-24-4950 http://www.kansai.co.jp
 ALSOK Always Security OK 愛媛総合警備保障株式会社 代表取締役社長 二宮 義晴 〒790-0054 愛媛県松山市空港通二丁目6番27号 URL : https://www.alsok-ehime.co.jp	生コンクリートは 暮らしの土台です。  愛媛生コン株式会社 代表取締役 岡田美里 〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町 40878 TEL0896-58-5460 FAX0896-58-2802 ehime-namacon.com

私たちは(公社)愛媛県建築士会の賛助会員です。

株式会社 松山合板社 代表取締役社長 大野 健夫 〒790-0062 愛媛県松山市南江戸1-2-2 TEL089-931-8268 FAX089-933-9274 http://www.matsugou.jp	 株式会社 三州瓦センター松山 代表取締役 西村 壮平 〒791-3163 愛媛県伊予郡松前町大字徳丸1197-1 TEL089-909-6830 FAX089-909-6850 https://kawaracenter.jp
株式会社 コクエイ 代表取締役 氏房 信明 〒702-8024 岡山県岡山市浦安南町16-5 TEL086-264-5821 FAX086-262-5399 http://www.kokuei.com	「おかげさまで創業440年」  株式会社 シンツ 代表取締役 村上 高志 松山本社 松山市空港通二丁目12番5号 TEL (089) 974-8005(代) http://www.shintsu-group.co.jp
 日本ERI株式会社 http://www.j-eri.co.jp 松山支店 松山市三番町 7-1-21 シンブルタ生命ビル 3F TEL 089-913-6311 FAX 089-913-6353	オフィスの未来に、ちょっとソリューション。 アカマツ アカマツ株式会社 松山本社 / 〒790-8533 松山市福音寺町235番地の1 TEL:089-975-1234 FAX:089-976-6364 営業所 / 宇和島・八幡浜・大洲・今治・西条・新居浜・四国中央・普通寺・高松・徳島・神戸・東京 www.akamatsu.co.jp

私たちは(公社)愛媛県建築士会の賛助会員です。

あなたの原稿をお待ちしています。

公益社団法人として、広く異業種や全ての皆様から建築士会の枠を超えて原稿を広く募集して広く購買して頂くようにしています。是非、寄稿して頂きますようお願い致します。本年度は年6回発行となります。(尚、営業的色彩の濃いものにつきましては、掲載されない場合もありますので、ご了承ください。)

「いしづち」の本年度の原稿締切日

令和3年 3月号(139号) 令和3年1月21日(木)

※校正印刷の関係で締切延長の最終期限は一週間後の木曜日とします。

※1ページ写真込みで2150文字(25文字×43行×横2段)のWORD様式を事務局で用意していますのでご活用ください。

写真は1ページ当たり3枚程度まで題名を付けて添付してください。

また宜しければ投稿者の写真(免許写真程度の顔写真)を添付してください。

会員の皆様のご参加をお待ちしております。また記事等についてのご意見・ご感想もお寄せください。

(尚、投稿された原稿につきましては、要旨を変えない程度の若干の訂正等を加えることがあるかもしれませんので予めご了承ください。)

この誌面を通じて、会員の方々、そして一般の方々にまで、建築についての対話等の輪が広がればと願っています。 情報・広報委員会

読者の声欄

「いしづち」に関するご意見・ご提案などをお寄せください。お待ちしております。

「いしづち」編集委員会(土会事務局内) 宛
FAX 089-948-0061

☆会員の皆様、住所等が変更になった時には事務局までお知らせください。(FAX 089-948-0061)

公益社団法人 愛媛県建築士会

会員住所等の変更届出

この様式は愛媛県建築士会の会員名簿データの変更のみです。
建築士のデータの変更には使用できません。

【正会員・準会員】

ふりがな		支部		年		月		日	
氏 名		生 年 月 日	大 昭 平	年		月		日	性 別
変更部分のみ記入して下さい	現 住 所		〒 ー TEL FAX						
	勤 務 先	名 称							
		所 在 地	〒 ー TEL FAX						
	建 築 士 資 格		一級・二級・木造・準	登録年月日	昭・平	年	月	日	登録番号



住所等に変更のあった建築士の方は下記の書類も提出してください。



建築士法上の住所等の届出については下記のとおりです。

建築士住所等の届出の次の記載事項(①～③)に変更があった場合、変更があった日から30日以内に(公社)愛媛県建築士会に申請者本人が届け出てください。
①住所、本籍等 ②建築に関する業務に従事する者にあっては、その業務の内容
③勤務先の名称(建築士事務所にあつては、その名称及び開設者の氏名)及び所在地
書式は愛媛県建築士会のホームページからダウンロード出来ます。

メールマガジンで講習会や勉強会などの情報をご案内

メールマガジンにご登録いただいた方には、講習会や勉強会などの情報をメールでご案内します。
登録メールアドレスはパソコンアドレス、携帯アドレス、どちらでも可能です。

ご案内メールの登録・変更・解除はHPから

<http://www.ehime-shikai.com/mailmagazine>

編集後記

このコロナ禍の中、編集委員の皆さんはGoToトラベルを使い南の島、山陰、信州などにお出かけをされていたようです。

私は仕事で伊勢神宮に特別参拝をして参りました。

伊勢神宮の「式年遷宮」。20年ごとに式年遷宮を行うことは、理由についてはいずれの書籍にも記載がなく、これまで様々な理由が推定されてきたようです。

20年ごとに内宮外宮の正宮を始め14か所の別宮や宇治橋なども造り替えられ、御装束神宝も新しく調製して大御神に捧げられ、その種類は714種、1576点にのぼるそうです。

結果的にみると、20年ごとに行われてきたことで、唯一神明造という建築技術や御装束神宝などの調度品の製造技術を現在に伝えることができ、継承者も育っていることに感銘を受けました。

こんな時だからこそ、日本の良きものを見つめ直し、新たな発見も良いものです。

〈いしづち〉2021/1

令和3年1月発行

発行人 会長 赤根良忠

発行所 公益社団法人 愛媛県建築士会

〒790-0002 松山市二番町四丁目1-5 愛媛県建築士会館2F

TEL(089)945-6100 FAX(089)948-0061

<http://www.ehime-shikai.com>

印刷所 アマノ印刷有限会社

情報・広報委員会・広報委員

委員長/大平 将司 副委員長/渡邊 道彦

編集委員/赤松 慶隆 門屋 広一 成松弘之助 西森 勉 花岡 晶子